

様式第 3

会 議 録

会 議 名	令和元年度 第 3 回野田市消防委員会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の別	1 救急件数の増加等に伴う組織や出動体制の在り 方についての答申案について（公開） 2 答申書の提出（公開） 3 消防団員の確保について（公開） 4 その他
日 時	令和 2 年 2 月 1 0 日（月） 午後 2 時 3 0 分から午後 3 時 5 0 分まで
場 所	市役所低層棟 4 階 委員会室
出席者氏名	委 員 長 隈本邦彦 副委員長 関根和弘 委 員 員 染谷賢一、逆井健一、深井芳人、横川栄子、 石原和子、古谷道雄、安田守、菅野透、 市川浩保 事 務 局 鈴木有（市長）、今村繁（副市長）、太田義則 （次長兼消防署長）、宮田明（参事兼総務課長）、 斉藤直人（予防課長補佐）、園田誠一（警防課 長）、内藤浩幸（総務課長補佐）、秋山健治（総 務課庶務係長）、野本恵一（総務課主査）、 田村雄一（総務課庶務係主任主事）
欠席委員氏名	本田尚吾・小張 力・秋山咲智子・斉藤和実
傍 聴 者	無し
議 事	第 3 回野田市消防委員会の会議結果（概要）は、次の とおりである。
消防本部総務課長補佐	令和 2 年 2 月 1 0 日午後 2 時 3 0 分、開会を宣言 し、会議の成立について報告した。会議の公開及び 傍聴並びに会議録及び会議資料の公開について説明 した。

消防本部総務課長補佐	会議録作成のため録音機を使用することについて 了解を得た。
市長	市長の挨拶を求める。
消防本部総務課長補佐	〈挨拶〉
委員長	会議は、野田市消防委員会条例第6条第1項により、「委員長が招集し、会議の議長となる」となっていることから、委員長に議長を依頼する。
消防本部総務課長	〈挨拶〉
委員長	議題1 救急件数の増加等に伴う組織や出動体制の在り方についての答申案について 救急件数の増加等に伴う組織や出動体制の在り方についての答申案について、事務局に説明を求める。
委員長	〈資料に基づき救急件数の増加等に伴う組織や出動体制の在り方についての答申案について内容を説明〉
警防課長	質疑及び意見を求める。
委員長	私から、転院搬送の要請に係る手引は令和2年度からとあるが、今から決めるのか、大体決まっているのか教えてください。
警防課長	東葛北部の地域救急業務メディカルコントロール審議会で作成された状態。3月に各市の2次病院、3次病院に案を提示し、1か月間運用してもらい、5月の総会で決定する予定です。
委員長	夏頃からの稼働予定となります。
警防課長	では文言はこのままで良い。検討中の手引を重視しとあるが、これは決まるものと理解していいですか。
委員長	令和2年度には施行したいというメディカルコントロール審議会の意向です。
委員長	他に何かありますか。
委員長	〈意見無し〉
委員長	では答申については、原案のとおり答申することといたしますがよろしいですか。
委員長	〈異議なし〉
委員長	原案のとおり答申することと決定したので答申の準備ができるまで暫時休憩といたします。

<p>委員長</p>	<p><休憩> それでは再開いたします。</p>
<p>消防本部総務課長補佐 市長</p>	<p>救急件数の増加等に伴う組織や出動体制の在り方について、答申をさせていただきたいと思います。 <委員長から市長へ答申書が提出される> 答申に対し、市長より御礼申し上げます。 ただ今答申を頂きました。慎重に御審議いただきありがとうございました。 答申書につきまして、日勤救急隊の配備を早々に開始することとあります。市としても早急な対応を考えてまいります。</p>
<p>消防本部総務課長補佐</p>	<p>救急車の購入等、議会の承認を得る必要があるため時間が掛かるところはございますが、速やかな対応を実施していくことといたしますのでよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>消防本部総務課長補佐 委員長</p>	<p>ありがとうございます。これより議事を再開いたしますが、市長は公務の都合によりここで退席されます。</p> <p><市長退席> 隈本議長、引き続き議事の進行を求めます。 無事答申が終わりまして皆様に感謝の意を表します。続きまして議題の3消防団員の確保について</p>
<p>消防本部総務課長 委員長 …委員</p>	<p>消防団員の確保について事務局の説明を求め。 <資料に基づき消防団員の確保についての内容を説明> 質疑及び意見を求める。 自治会員について、いろいろ触れられていたが自分も自治会員としてその通りだと思ふ。 自治会員として協力していくべきです。具体的に自分達は消防後援会を作っていて1世帯あたり1,000円から2,000円ぐらいで200世帯ほどあるので20万円程度、隣の自治会も同じぐらいを第9分団に対し金銭的なバックアップをしている。</p>
	<p>勧誘については個人情報の問題もあり、地域に消防団員としての活動に適した人がいるのか分からなくなってきた。定員に対し74%と落ち込んでい</p>

…委員	<p>るので増員が課題だとは理解している。</p>
委員長	<p>そこで質問がある。資料の2ページにある、退団OBの再入団とあるが、どういった事情で退団をしているのか。年齢といったものなのか。</p>
消防本部総務課長	<p>自分の時代ではやめるときには後継者を連れてきていたところもあり、それはもう崩れているのか。どういった形でやめているのか。</p>
…委員	<p>もう一つ、野田市の消防団員の定員は860人と近隣と比べて非常に多い。</p>
委員長	<p>定員について10年以上も見直されていないが、これは何か理由があるのか。</p>
消防本部総務課長	<p>もう一つ、基本団員とはどういったものか教えていただきたい。以上3点になります。</p>
…委員	<p><事務局に回答を求める></p>
委員長	<p>退団理由は年齢によるものが一番多い。</p>
消防本部総務課長	<p>今年特に退団者が多かった理由としては、活動実績の無い団員について見直しを行い、活動できない団員については退団していただいた方がいいのでは、という考えで確認した結果である。</p>
…委員	<p>860人の理由については、他市と比べて面積的に広いことや、農村地における消防団員の人数が多かったことが一因であると考えます。</p>
委員長	<p>基本団員というのは、普段から活動をしていただく団員のことです。災害時限定で活動していただく団員であったり、女性消防団員は含まれておりません。</p>
消防本部総務課長	<p>基本団員とその他団員については報酬が違ったりするものということか。基本団員というのは我々のように常時活動をする団員を指すということでしょうか。</p>
…委員	<p>基本団員についてはその通りですが、報酬については災害時限定で活動していただく団員を選んだ場合には違うものを考えていかなければいけないと思っております。</p>
委員長	<p>現状で報酬に差はないということですか。</p>
消防本部総務課長	<p>現状差はありません。</p>

消防長	<p>補足になります。質問については総務課長が回答した通りであるが、退団理由について、入ってはみたものの仕事との両立が難しいということで辞めていく人もいます。消防団で活動できる年齢の人は仕事でも中核となっており、東京等へ通勤していることからやりたくてもできない。こういった方々も活動実績が無いということで退団した団員に含まれています。</p> <p>また先ほど懇親会、旅行等のお話が出ましたが、今の団員の中にはアルコールの摂取や集団旅行についてプライベートの側面で今までと捉え方が違う人達も増えておりますので、加入促進の材料に繋がらなくなってきているのかなという状況も垣間見られます。</p> <p>団員数については野田市と関宿町が合併した際に協議を重ねた結果今の形になり860人となった経緯がございます。以上補足になります。</p>
委員長	<p>条例で決まっているということは定数を見直すときは議会の承認が必要ということですか。</p>
消防本部総務課長 委員長	<p>必要となります。</p> <p>人口が野田より多い柏市より消防団員の定数が多いのは、面積によるところだということは理解できた。</p> <p>しかし、活動の回数が近隣市と変わらないのであれば、そんなにたくさんいなくてもいいのかもしれない等、議論してもいいかもしれません。</p> <p>それを発議・発案するのは消防委員会ということでしょうか。</p>
消防本部総務課長	<p>消防団の統合等見直しについても諮問としていただきたいと考えておりますので、資料等準備の上お願いさせてもらいたいと思います。</p>
委員長	<p>統合したら1分団当たり15人という定数は変えずに団員の総数は減らせるという意味でしょうか。</p>
消防本部総務課長	<p>分団数を見直すことにより総数を減らすという考えとなります。</p>
委員長	<p>他に何かありますか。</p>

<p>…委員</p>	<p>団員の平均年齢をみると20代から40代となっているが、男性団員は独身時代から入って、結婚、家庭を持ち、消防団だけでなく地域生活での役割が重なってくる。</p> <p>団の勧誘に行くと言わないと断られることが多いが、団員は暇な人がやっているのではなく、各々時間を調整した中で活動に充てている、という事を説明しても理解してもらえないことが寂しいと感じています。</p>
<p>委員長</p>	<p>他に何かありますか。</p>
<p>…委員</p>	<p>消防団の活性化について、人員が必要な要素、大規模災害には多くの人員が必要なのは分かるが、通常時の出動には何名ぐらいの人員が必要ですか。</p>
<p>消防本部総務課長補佐</p>	<p>ポンプ車1台につき5名程度になります。定員は6名となっております。</p>
<p>委員長</p>	<p>では他に、項目別にこの点についてはやらない方がいい、あるいは別の考え方もあるのではないかという御指摘があればお願いします。</p>
<p>委員長</p>	<p>私の方からは、全国で自主防災組織が組織されており、組織率が100%近い都道府県もあります。</p>
<p>委員長</p>	<p>また町内会長が兼ねて行う所も多く、災害時に防災の最前線として働いていただくことは難しいのではないかとの意見があります。</p>
<p>委員長</p>	<p>一方で、消防団も地域にネットワークを張っていただいているが、大規模災害時の支援については、仕事の内容がかなり重なるのではないかと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>野田市役所として自主防災組織のメンバーと消防団員のメンバーが何%ぐらい重なっているか、それぞれに対する連絡指示系統がどうなっているのか伺いたい。</p>
<p>消防本部総務課長補佐</p>	<p>自主防災組織については223団体ありまして、組織率は49.8%となっております。</p>
<p>消防本部総務課長補佐</p>	<p>全世帯数に対する加入世帯の割合で約半分。</p>
<p>消防本部総務課長補佐</p>	<p>消防団と自主防災組織構成員を兼ねている団員数については把握できておりません。</p>

委員長	<p>担当部署が違うから分からないとは思いますが、自治体の方で自主防災組織と消防団の重なる率が分かれば教えてください。大体のところ結構です。</p>
…委員	<p>私の所ですと自治会とは別に自主防災組織を4年前に作り、役員は自治会長、副会長が兼ねており、活動は200人を7つのブロックに分けてそれぞれの情報連絡体制の表を作り、毎年最新版を各家庭に配り、会長、副会長には連絡がつくようにしています。</p> <p>日常の活動は訓練、消防の皆さんの御協力によってAEDとミニ消火器の操法の御指導をいただいています。</p> <p>分団との連携については、分団長に顧問として入ってもらっているが、活動は一緒にはできません。</p> <p>我々は土日の午前中ぐらいしか活動できないが、分団の方々は夜間の見回り等されているので負担が増すと思うのでこちらの活動に引き入れることはできません。</p> <p>昨年台風19号のときは、防災安全課から金曜日の午前中に自主避難場所を設置するから全自治会長に連絡してくださいとの依頼があった。全自治会を18ブロックに分けて、電話とファックスにて伝えました。</p> <p>自分の自治会では、自主避難になるので自己の判断で避難した方が良かったら避難してくださいとの内容のペーパーを作り各班長18名に配りました。</p> <p>各班長に話を聞くと全世帯に配ったところもあれば、高齢者等がない世帯にはアクションを起こさなかった所もありました。</p> <p>土曜日に東部中を見に行った際には誰もいませんでした。</p> <p>日曜の4時に避難勧告が出たがその時間帯、天気の状態では我々は何もできませんでした。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。申し上げたかった趣旨は、大規模災害時に消防団員の方に頑張っていただきたいし、頑張っていただけることを目的に人員を</p>

	<p>確保していただくのは当然なのですが、一方で自主防災組織もあり、町内会長も動いているので、口だけの連携ではなく、災害時に行う連絡等役割の被る部分について連携を行うことで、人員が足りないと言われている部分、別系統の命令組織ではあるが、ヨコ、ナナメの連絡を密にすることで人を増やさなかったとしても実質的に災害時の活動をしていただける人は増えるのではないかと、という印象がある。ここに書いてある連携を深めるという言葉ではなく、もっと具体的に、例えば名簿を交換するとか、連絡体制を、日頃の連絡訓練で自主防災組織と消防団のメンバーの誰がどこにいるという情報を分かるようにするだけでも人数の少なさをカバーできるのではないかなと思います。</p>
委員長	<p>具体的にどんな方法があるのかについて考えていただきたいと思います。</p>
副委員長	<p>私が現職のとき、南分署にいたときですが、地域の自主防災組織が行う消火器の使い方、チェーンソーの使い方の指導の際には消防団の人に来てもらい指導してもらっていました。</p>
委員長	<p>我々は安全管理での立ち合いとなっていた。 そういうコラボレーション、協働もできるのではないかと思います。</p> <p>自分も愛知県の自主防災リーダー会との付き合いがあり、各地には防災の勉強をした人が眠っている。その人が学校に防災の説明に啓発に行こうとしても、教育委員会はどこか誰だか分からないおじいさんということでなかなか受け入れてもらえないということがあって。</p> <p>本来地域にはノウハウを持ったやる気のある方々が眠っていると思う。</p> <p>そういう方々を掘り起こす。消防団との仲間、直接入ってもらうのが無理だとしても連携してもらおう人というような対策について知恵を絞ってもらいたい。</p> <p>地域に眠る人的資源の活用を見直すチャンスだと</p>

<p>委員長</p>	<p>思う。</p> <p>費用についてはもう少し上げてもいいのではないかとということが皆さんの御意見としてよろしいですか。</p>
<p>消防本部総務課長</p>	<p>処遇改善の中の出場手当の見直しという考え方で、野田市においても26年度に価格を上げたが、地方交付税単価の中で年報酬については36,500円、出場手当については7,000円程度がいいという意見が出ており、近隣市では出場7,000円、4時間未満は半額の3,500円に設定している所もあり、野田市の金額が近隣市に比べ低い現状となっているため見直しが必要ではないかと皆様に伺っております。</p>
<p>委員長</p>	<p>他の市町村を見ても、もう少し高くてもいいと思われるので、是非御検討をお願いします。</p>
<p>副委員長</p>	<p>事務局に質問なのですが、56の分団と部があるということは、毎年2箇所ずつ待機所を更新していくと25年で一巡するという事でよろしいですか。</p> <p>車両の更新等含め予算額で結構な数字になると思われます。</p>
<p>警防課長</p>	<p>消防団器具置場については現時点の年次計画では年2箇所、老朽化やトイレがない等の理由で順番付けて行っています。</p> <p>おっしゃるように25年で一周するものですが、今のところは2箇所所ずつ行っています。</p> <p>車両については概ね20年を目途に古い順から更新しています。</p>
<p>副市長</p>	<p>費用面では確かに大きな額となっていると思います。</p> <p>これは市としても危惧している所であって、団員が減少して、現状10人未満の分団が出てきており、建物を綺麗にして車を置いていてもそれに乗っていく団員がいらないという事になっていく。</p> <p>漫然と2箇所の更新を続けていいのかという事も問われています。</p> <p>その辺についても委員会で統合についても含めて議論していただければと思っています。</p>

副委員長	<p>人数の配置ですけれども、人口の多いところに消防署を置くのと同じように、人口割り等条例に根拠を持って配置していかなければいけないと思っております。</p>
委員長	<p>少ない予算で最大の効果をもたらすような配置を考えていただきたいなと思います。</p> <p>面積が大きいということは到着時間のことを考えれば多いほどいいになりますが、バランスもありますので専門職の皆さんで御議論をいただいて、少しスリム化し機能を落とさないようなシステムを。</p> <p>システムという面では連絡手段をどういうふうにされていますか。</p> <p>災害時に皆さんに確実に働いてもらうには連絡がつかなければ一番いけないのですが、そういったところの機材、訓練はどのようにやっているのか。</p>
警防課長	<p>消防団員への連絡体制、平常時と災害時。</p> <p>基本的には消防団器具置場にはM C A無線があり、災害時にはそちらで連絡を取れます。</p> <p>実際には自宅にいるので電話の連絡網にて行っています。</p>
委員長 警防課長	<p>携帯電話の。</p> <p>はい、台風19号の際には午前4時頃皆さんに電話をしたのですが、電話をかけ終わるまで30分ぐらいかかってしまうところがあり、今後の連絡体制、メーリングリスト等検討しているところです。</p>
委員長	<p>若い方が多いのでしたら直接電話で話すよりもスマホを使った何らかの連絡システムの方が親和的、いざとなったら連絡がつく、もちろん年齢にもよりますが、最新のシステムを若い新職員に相談をする等して取り入れてもらえればと思います。</p>
副委員長 委員長	<p>私の地元の京都市では、LINEでできます。</p> <p>LINEですと確実に伝わっているかどうか確認ができますよね、一人一人連絡するより。</p> <p>電話連絡網より最近では違うシステムもあるのでその点についてはどう考えていますか。</p>
消防本部総務課長補佐	<p>補足させていただきます、災害時、火災発生時な</p>

委員長	<p>どは、一斉に録音による電話連絡が各分団5名、メールによる連絡が各分団2名に覚知と同時に配信されますので、そこから先は分団毎にLINEで連絡を取り合っている所もあります。</p> <p>今後の、今から見直しを考えるに当たって少ない人数で効率的な活動という目標から考えるに当たって、連絡システムについてもお金のかからない範囲でやっていただきたいと思います。</p>
副委員長	<p>事務局に質問なのですが、地方公務員への入団促進が必要であると記載があるのですが、今現在どれぐらいの人が何パーセント入っているかわかりますか。</p>
消防本部総務課長補佐	<p>現在市の職員が12名、市議員の方が3名入っていただいております。</p>
委員長	<p>学生さんも一応理解が得られたとのことでしたが、まだ具体的には2人しか入っていない。</p>
消防本部総務課長補佐	<p>その2名につきましては学生でありながら普通の消防団員として活動していただいております、学生消防団という事ではなく職業別で学生という事になります。</p>
委員長	<p>理科大にお願いしたのは学生消防団を作ってくださいということですか。</p>
消防総務課長	<p>地域の消防団活動としての参加でもいいですけども、学生の間だけの学生消防団としての活動もどうでしょうかと紹介したところです。</p>
…委員	<p>女性消防団の活動状況はどうなのでしょう。</p>
消防本部総務課長補佐	<p>女性消防団は現在7名です。活動状況は普通救命講習会の講師や、各種行事におけるPR活動に御協力いただいております。</p>
委員長	<p>その7名の方はどういういきさつで入団いただいたのでしょうか。</p>
	<p>7名の方にいきさつを聞いてどういうきっかけで入ったのかを聞けばたくさん入っていただけけるのではないかと思います</p>
消防長	<p>女性消防団発足の経緯としては平成19年に発足しております。野田の場合は分団に属さない本部付</p>

<p>消防長</p>	<p>けの団員ということで、女性ならではの視点で活躍促進、地域貢献できるのではないかとこの事で当時の団幹部の方々と相談して発足しようという事で声かけをして集まったのが10名前後、常備消防にも音楽隊があり、女性消防団に入れば音楽隊での活動もできると期待して入った方もおられたが、なかなかタイミングが合わず等、入退団があった結果現在7名。</p> <p>男性と同じように活動実績のない女性消防団員も経年の中で出てまいりまして仕事の両立が難しい等で減っている。また、年齢層も高くなっており、近隣市の浦安市、柏市などは女性消防団の占める割合が増えてきています。</p> <p>女性消防団員の操法大会も近年盛んになっており、野田市としても将来的にはそういったものに参加できるまで活性化を目標に増員を目指しています。</p>
<p>副委員長</p>	<p>参考になるか分かりませんが機能別消防団のことで福井県寒河江市を視察した際、2004年の福井豪雨の教訓ということで減災ナースということで日本集団災害医学会のいろいろな資格を持っている看護師の方が消防団に入って減災教育をしています。</p> <p>野田市においても資格を持っている看護師さんが活動していて今のところそういった事ができていないという人が2名おりました、そういった方を活用していくのも一つの案かなと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>いざという時に女性の視点から防災に関わっていただける方がいるというのも大事なことだと思います。</p>
<p>…委員</p>	<p>勧誘のところで自治会等との協力とありますが、具体的にはどういったことを考えておりますか。</p> <p>勧誘依頼書等を発行し、とありますが具体的にはどういう事を行えばいいのか。</p>
<p>消防総務課長</p>	<p>消防団によっては自治会長と一緒に勧誘を行っているところもあるが自治会にまかせっきりのところもあり、勧誘を行うなら一緒に行う等してもらいた</p>

<p>消防総務課長</p>	<p>いということがあります。</p> <p>最終的には常備消防の人間も一緒に歩く等もあると思います。</p>
<p>副委員長</p>	<p>参考に、京都市では常備消防の総務課の人間が勧誘に回っております。私も消防団に入っております。</p>
<p>…委員</p>	<p>自分も尾崎の自治会長さんの所を出て、別の所に入っているが、自分が辞めるとき4人同時に辞めており4人補充するのに3箇月かかりました。</p> <p>自治会長と一緒に2月回りました。</p> <p>欠員なしで継続するには自治会長に協力してもらわないと難しいと思います。</p>
<p>…委員</p>	<p>私は逆に回らないで自治会長さんに20代の男性を集めてもらって消防団員が消防の説明をする勧誘を行いました。</p>
<p>委員長</p>	<p>結局フェイストゥフェイスで行わないとこう言ったことはなかなか進まないの、そこを進めてもらいたい。</p> <p>ホームページで紹介するにしても待遇面についてはあまり説明しておりませんよね、広報とかPRで手当について説明等していない。</p> <p>今回手当の引上げに成功したら、実際にはそういった実利を募集に使ってもいいのでは。難しいことなのですか。</p>
<p>副委員長</p>	<p>うちの学生は36,500円に惹かれて入ったと言っております。</p> <p>京都市はそれを前面に出しておりますので。</p> <p>また消防団活動をしていた証明書が局長から出ることになっているので。</p>
<p>委員長</p>	<p>就職活動に役立つという事。</p> <p>学生は実利に聡いので、報酬が出ますよ、技術が身に付きます、そして就職時に履歴書に書けますよ、という事をPRすると結構入ってくれるかもしれません。</p> <p>その人たちが頼りになるかは別としても、若い頃</p>

<p>委員長 副委員長</p>	<p>にそういう活動を経験する事は絶対意味があると思う。 オープンに募集をしてみたらどうかと思います。 消防団OBの入団とありますが、消防職員OBの入団については考えていないのですか。</p>
<p>…委員</p>	<p>消防職員OBの方が入ってくると既存の消防団員が難色を示すかもしれない。</p>
<p>委員長</p>	<p>防災士という方が地域には結構いらっしゃると思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>入団募集の中に防災士の資格を持っている人とかあなたの資格を活かすことができますと書いておくと応募する人が出てくるかもしれません。 災害時にあなたが頼りになることをアピールし、その人が参加しやすいようにPR・募集していただくと良いと思います。 災害ボランティアコーディネーター等いろいろな資格があるのでそういった資格を持つ方は高いモチベーションを持っているのでそういった資格を前面に持ち出したアピールも是非してみてください。</p>
<p>…委員</p>	<p>野田市の消防団員は比較的年齢が若いようですが、退団後の入団状況についてはどうなっているのか。 新しい人が入ってこないで在籍の人は在籍のままずるずると先細っている状況なのですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>先ほどの説明にもあった100人退団というのは、むしろ辞めてもらった方もいらっしゃるということでいいのですか。</p>
<p>消防総務課長 委員長</p>	<p>その通りです。入っております。 よく地方で言われている、環境でもよく言われている高齢化により加入者が減っているということだけでなく、若い人はそれなりに入ってはいるが仕事が忙しくて辞めていっているという事ですか。</p>
<p>消防本部総務課長</p>	<p>そのような認識でおります。女性消防団員につきましては、平成19年の発足時から残っていらっしゃる方が多く、平均年齢としては50代になっております。</p>

<p>委員長 消防本部総務課長 委員長</p>	<p>では新しいイベントを行えば数人でも10人でも入ってもらえるかもしれないということですよ。それはあります。</p> <p>ではそういったイベントを行うなり地元のケーブルテレビのニュースになる等、年齢に関係なく女性消防団員の加入についてそういった方策も検討していただければと思います。</p> <p>大体皆さんの意見はでたということによろしいですか。</p> <p><意見無し></p>
<p>委員長</p>	<p>それでは案に挙げられたもの、今日の議事録にあるアイデアそれらを盛り込んだ形で今後の消防団員の確保について積極的に取り組んでもらうということによろしいですか。</p> <p><異議なし></p>
<p>委員長 消防総務課長</p>	<p>諮問についてかなり先になると思うので事務局に御説明をお願いします。</p> <p>今後の消防委員会の流れについて説明いたします。</p> <p>本日検討した消防団員の確保については令和2年度に諮問させていただきたいと思います。</p> <p>最初は5月くらいからの予定で考えておりますが詳細については追って御連絡差し上げたいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>出水期になる前に消防団員を増やしていきたいというところがありますので、一生懸命検討し、できるだけ早く方針をまとめて答申していただいて、今年の梅雨まで、台風が来るまでには体制の強化を考えていただきたい。</p> <p>期限を切るものではないのですがなるべく早くお願いしたい。</p>
<p>副委員長 消防総務課長</p>	<p>他に何かありますか。</p> <p>3回目の開催となるが委員によっては3回とも出席できていない現状がある。開催時間について事務局は一考いただきたい。</p> <p>次回開催は調整の上夜間開催等についても提案し</p>

委員長	ていきたいと思います。 他に何かありますか。
委員長	<特になし> <午後3時50分、閉会を宣言した>